

骨子案〈序論〉に対する御意見への対応について

資料2

No	頁	大項目	小項目	御意見の内容	対応
1	-	全体を通して		一般的ではない用語については、用語の説明を記載した方が良い。	用語説明については、資料4に整理しました。
2	4	社会経済情勢	③自然災害リスクの高まり	河川の氾濫や浸水地域の記述がありませんが、不要なのでしょうか。	御意見を踏まえ記載内容を修正しました。
3	4	社会経済情勢	③自然災害のリスクの高まり	「首都直下型地震」と表記されていますが、「直下型地震」は「活断層による内陸部の地震」に限定された言葉で、様々なメディアでの発表でも混同されています。「首都直下地震対策特別措置法」を基に防災計画が作られている事も有り、6頁で使われております「首都直下地震」に統一したほうが良いと考えます。	御意見のとおり修正しました。
4	4	社会経済情勢	③自然災害のリスクの高まり	発生の確率が70%と示されていますが、2018年版全国地震動予測地図では、より高い数値（85%）となっているのでそちらを採用されてはどうか。	国や県、本市において、M7クラスの地震が今後30年以内に70%確率で発生するという想定のもとで各種計画（船橋市防災戦略等）を策定しているため、記載はこのままとさせていただきます。
5	4	社会経済情勢	⑤低炭素・循環型社会に向けた取組	ステークホルダーという言葉はわかりにくいいため、別の表現の方がいいのではないかと。	御意見を踏まえ記載内容を修正しました。
6	4	社会経済情勢	⑥持続可能なまちづくりへの取組	第3項は上の項からのつながりが分かり難いので、例えば、「・経済、社会及び環境という多角的視点からの多様な目標の追求は・・・」と文頭に付け加えてはどうか。	御意見のとおり文言を修正しました。
7	5	船橋市の発展の可能性	①増加する人口、まちを支える市民の力	船橋の発展の可能性の一つとして、早期から英語教育に取り組んできたり、音楽教育、スポーツの活躍といった子どもたちの活力、子どもの育ちの姿が市の財産として大きいと感じている。子どもたちの姿が私たち大人を元気にしているということを盛り込めると、元気な船橋の要素が加わるように思うので、ご検討いただきたい。	御意見を踏まえ記載内容を修正しました。
8	5	船橋市の発展の可能性	②高まる健康意識	「船橋市の状況」欄で、「JAGESの調査結果が非常に良い」とあるが、何が良いのか簡単に触れた方がより適切と考えられる。 例えば、「JAGESの調査において、高齢者の運動機能低下者の割合が最も低いなど、非常に良い結果が出ている」などとしてはどうか。（これに伴い、「船橋市の発展の可能性」欄にある「健康とくらしの調査・・・全国平均値より高い。」は、「船橋市の状況」欄に記述すべき内容であるため削除する）	御意見を踏まえ記載内容を修正しました。

No	頁	大項目	小項目	御意見の内容	対応
9	5	船橋市の発展の可能性	②高まる健康意識	船橋市も老年人口が増加しており、高齢者が生きがいを感じながら働くことは健康の増進につながり、延いては、介護・医療費等の増加の軽減に資するものと思われる。従い、対高齢者施策は、従来の健康増進、医療、介護面等を中心としたものに加えて、働く意欲のある高齢者の就業機会の増加につながる施策を入れる方が、船橋市の状況を鑑み、より適切ではないのかと考える。これは、政府も「骨太の方針」において「人生100年時代」を迎えて、高齢者の雇用の促進を進めており、正に時代の要請に沿ったものと考えられる。これが、延いては年金・医療費・介護費・人手不足などの問題解決につながる施策の一つとなると考えられる。 具体的には、例えば、表題を「②高まる健康意識」から、「②高まる健康意識と生きがい」に変更して、骨子案の文章につなげて、「また、働く意欲のある高齢者の就業機会を増加させる取り組みを進める。これにより、高齢者が社会に貢献することで生きがいを感じながら最後まで元気に活躍できる機会と場を提供することが期待される。」などとしてはどうか。	御意見を踏まえ記載内容を修正しました。
10	5	船橋市の発展の可能性	②高まる健康意識	補足資料のJAGESの結果については船橋市の財産とし評価したいと思いますが、これが高まる健康意識ということなのかということについて、“意識”としてまとめてしまうことは若干違和感がある。器としての健康な体を活用して、より積極的に生きようとするそういうムーブメントを起こすことが船橋の活力として、意味があるということが盛り込めるといいと思います。	御意見を踏まえ記載内容を修正しました。
11	6	船橋市が抱える重点課題	①複雑多様化する地域課題への対応	「西部・南部」と「東部・中部・北部」というくくりで二極化と表現されているが、東部地区の前原や薬円台は高齢化率も低いいため、二極化という表現は適切でしょうか。	御意見を踏まえ記載内容を修正しました。
12	6	船橋市が抱える重点課題	②より安全・安心に暮らせる都市基盤の整備	自然災害への対応は、インフラ整備などのハード面の対策のみならず、精度が高く且つシンプルなソフト面（個々人の防災意識の向上、現実的な避難場所・避難手順、初動対応など。比較的費用が掛からない）の対策も入れた方が、より適切と考えられる。 具体的には、骨子案の文章につなげて、例えば「加えて、市民の防災意識向上と個々の状況に合致した現実的な避難手順の整備に取り組む必要がある。」などとしてはどうか。	御意見いただきましたソフト面についても重要な課題として認識はしておりますが、この項目では道路等を含めた都市基盤整備に主眼を置いているため、記載はこのままとさせていただきます。御意見の内容については、基本計画で反映いくことを考えております。